

連盟ニュース 神奈川 9月

No.415



「遠望、岩手山（八幡平より）」（川崎ハイキングクラブ 畑誠一）

消費税が上がります！上がる前に山道具を買いこもうと思います！！

お金のない人のお金の価値は高く、たくさん持っている人のお金の価値は 低くなる・・・ような新しい概念の貨幣ができれば やれ富裕税だ、消費税だと考えなくてもよくなる。そんな貨幣があれば いいのになあ！などと 最近のビットコインや SevenPay などの騒ぎを見て思っています。（入木田）

「事故一報」の送付先をお知らせします。

＊「事故一報」の全国・県連へ迅速な連絡＊

全国窓口：労山基金制度運営委員会メール kikin@jwaf.jp/FAX03-3235-4324

県連窓口：遭難対策部メール jiko1hou@k-rouzan.net 基金申請書 kikin_info@k-rouzan.net

神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川 1-18-2 永田ビル 3階

TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>

発行責任者 入木田実文

発行年月日 2019年9月1日

振り込み先 ゆうちょ銀行 記号 10280 番号 61104271

名前 カナガワケンキンロウシャサンガクレンメイ

他金融機関からは 028 普通預金 口座番号 61104271



9月号 (No. 415) 目次

芝笛レポートの紹介	2
後藤真一さんのインタビュー	3
①報告	
初級登山学校実技山行4 「葛葉川本谷沢登り」8月4日(日)	4
②議事録	
常任理事会議事録	5
2019年度 関東ブロック役員交流会	6
新スポーツ神奈川県連盟第2回常任理事会報告	7
アルパインリーダ学校実技山行「尾白側鞍掛沢登り」8月24・25日	8
各会の活動報告	9
県連のスケジュール	12

柴笛レポート紹介

柴笛レポートは、会創設以来の柴笛クラブの活動を記録してきました。創設当初は、ガリ版刷りでしたので、記事が多いと山に行くよりガリ切りと編集で時間を取られ、山岳会は文化部かと毒づいた記憶があります。山の記録を載せるのは山岳雑誌か、会の会報しかなかった時代でしたので、記録を残す苦労はやむを得なかったのです。

今は、記録はホームページやヤマレコ、フェイスブックなどいくらでも機会があり、柴笛もホームページにアップすることが多くなっています。こんなことから内容的には、山行記録とともに、新人会員の紹介や運営の決まり事などを記載しています。各個人が読むだけでなく、レポートは、例会時にプロジェクターを使って映しながら、一ヶ月の活動内容を話し合っています。このように個々人の趣向や課題、会活動のトピックスなどを載せるなどして、なかなか顔をあわせることができない会員の思いを知り、意見を聞く「場」としての役割に移っています。会の雰囲気や活動内容を知っていただくために、是非一度お読みいただく機会があればとも思います。

もちろん「山行報告」の発表の場としてのレポートも位置づけ的にはあるのですが、計画書に付属した山行報告書から、山行記録を数値的にまとめています。

<レポート構成>

- 常任委員メンバーによる巻頭言
- 翌月のスケジュール
- 常任委員会議事録
- 山行報告
- 会員持ち回りの山に関する記事
(新入会員の自己紹介)
- 前月の会員の山行記録一覧





JWAF INTERVIEW



Shinichi Goto

後藤真一さん

(ごとうしんいち) 1961年神奈川県小田原市生まれ。國學院大學文学部卒。

高校卒業前頃から登山を始め、山歴は40年、山行日数は約2500日。

2006～2014年神奈川県勤労者山岳連盟理事長。

現在、秦野市丹沢遭難対策協議会(神奈川県)の登山者遭難救助隊長として、警察、消防、市職員と共に、丹沢での捜索救助活動に携わる。また、日本登山インストラクターズ協会(理事長:岩崎元郎氏)理事、公認インストラクターとしてマウントファーム登山学校を主宰。

著書は「丹沢の谷200ルート」(2017年 山と溪谷社刊)。「山と溪谷」「ワンダーフォーゲル」などに寄稿多数。

二つの山岳会を創立

神奈川・丹沢山域の安全を守る救助隊長



学生時代から登山活動を継続していたが、社会人になると多忙で、学友は山から離れていった。そのような中で、数少ない活動している学友とその仲間たちで定期的に山に登り、しっかりとした体制を作らなければならぬと、1993年に山岳会「カモの会」を立ち上げる。定期的な会報作り、パソコン通信、そして、黎明を迎えたインターネットによる会員募集などを行い、会作りにはかなりの労力を費やした。同時に、遭難対策や技術、知識の幅を広げるために、勤労者山岳連盟に加盟した。若い人気のある山岳会として、他会から羨望の眼を浴びることも自身にはモチベーションとなった。

しかし、山に登るのが本筋なのに、会則や山行管理などによって自由が束縛されることに疑問を感じ、まったく逆の発想で新たな同人組織「山岳素行童人メグリ家」を2008年に立ち上げる。初心者は入会をご遠慮いただくが、究極の表現をすれば「屍は拾ってやるから安心して行って来い」的な発想。会員を山行管理で縛ることなく、安心して自分の持っているパフォーマンスをフルに発揮させるという考えである。

原因として、人と人との関わり方が大きな割合を占めている気がしてならない。例えば、メンバーの性格(自尊心が強い人、従属型の人)、そこに発生する間違ったリーダーシップやフォロワーシップなどが、危険と隣り合わせの山岳エリアでは重大な事故につながりがちだ。これらはお互いを尊重し合うコミュニケーションで概ね対応できる。

現在、遭難を回避する知識や技術に加え、コミュニケーションの取り方を主眼とした講習会を年間通して実施し、自分が関わったり、知り得た事故を繰り返さないよう指導に当たっている。全国的な遭難事故数は減らないが、せめて自分の目に映る範囲だけでも、安心安全な登山の啓蒙を続けていきたい。

(本誌・田上千俊)

I. 報告

初級登山学校実技山行4 「葛葉川本谷沢登り」 8月4日(日)

川崎ハイキングクラブ 愛川美恵

当日は天気に恵まれての参加になりました。葛葉の泉に到着後、装備の装着・レクチャーを受け、出発。沢沿いを進むと空気はヒンヤリ涼しく感じました。しばらく歩くと講師の方からの「水の中に足をつけて慣れましょう」の声があり、思い切って足首まで浸かると冷たく気持ちいい～。そこから、すっかり慣れバシャバシャ歩くことができました。

水流が激しい場所もあり足を取られそうになることも。淵の深さは予測がつかないので足を下ろすときは確かめながら慎重に。頭・体・指先・足先・その他……五感をフル回転させました。滝も大小さまざまで難易度によってはロープで安全を確保し登って行きました。ゴールの大平橋につく頃には心地良い疲労感。開始から終わりまでドキドキ・ワクワクの連続でした。

沢登りは5月に行った鷹取山での岩トレ経験が大変役に立ちました。三点支持・岩から体を離すなど全てが繋がっているんだなと実感。今回が最後と知り、参加できて嬉しく思いました。また、講師や救助隊の方のおかげで、楽しく安全に終えることができました。



II. 議事録

常任理事会議事録

日時：9月2日（月）19：15～21：15

場所：県連事務所

出席：渡辺、小林、入木田、三浦、伊藤、若澤、形屋、関根、清藤（記録）（敬称略）

欠席：早川

【連絡・報告】

全国

- * 8/31（土）～9/1（日）関東ブロック役員交流会・自然保護集会報告・・・渡辺、関根、清藤
- * 10/19（土）労山基金関東地域説明会・・・全連盟会議室13：00～16：00。各会に往復ハガキが届いていますので担当者は参加をお願いします。

県連・事務局

- * 神奈川労山学校設立準備・・・4/18に役員会発足し、たたき台をまとめた。経緯は議案書に掲載の理事会にて討議を行う。
- * 定期理事会9/8（日）・・・13：00～17：00新日本スポーツ連盟2階会議室にて開催
- * 事務所移転について新スポーツ連盟内に引き続き事務所を置く事で確認した。

専門部

* 自然保護委員会

クリーンハイク報告書作成した。総括では今期C Hの参加者が雨天を除き統計上過去最低となった。会の取り組みが弱い、参加しない会があるなど問題点があげられているが実情はどうか、登山道にゴミがないのにただ歩いているだけでは1日かけて参加する意義がない、会山行を重視しているのでその日は参加できないなど理由は様々。開催日に拘らず各会にあった活動（例えば別の山域、植樹、岩場の清掃など）を推奨するのも一案ではないかと話し合った。

* 教育部

8/24（土）～25（日）沢トレ/尾白川溪谷
議案書読み合わせ

* 遭難対策部

なし

* 救助隊

9/1（日）徒渉講習会/酒匂川

議案書読み合わせ

* ハイキング委員会

9/19（木）机上山での生活技術/赤岳1泊山行とテント泊 25期合同で行う。

議案書読み合わせ

新スポーツ連盟

* 8/29第2回常任理事会・・・配信済

* 新日本スポーツ連盟事務所移転について・・・その後の経緯8/6オーナーと合意事項の確認をした。

- ①出来るだけ同程度の建物をオーナー側が探すこと
- ②2020年10月31日をもってオーナーに引き渡しに協力
- ③立ち退き費用について協力すること
- ④契約期間内に移転先が決まらない場合は延長を協議すること又、オーナーは永田ビルを売却したので、これからの窓口は不動産会社「フロンティアハウス」とする。

各協議体の対応

- ・卓球協、現状のスペースが確保されればよい
- ・スキー協、事務局のスペースと登録制で（有料でも可）使用できる会議室の確保
- ・サッカー協、移転に問題なし
- ・横浜月例は毎月の大会で使用する装備の倉庫を探したい
- ・労山、パーテーションで仕切らず机1台と棚3台程度のスペース、会議、講習会のスペースの確保、複合機の利用など新スポに一任しています。
- * 9/26（木）臨時理事会開催、すべての協議体に参加してもらい方向性の討議、確認を行う。

次回10月7日（月）19：15～

2019年度 関東ブロック役員交流会（報告：清藤秀子）

日時：8月31日（土）～9月1日（日）

主管：群馬県連 1都6県 19名参加

群馬県連は3団体で群馬、新潟、長野の100キロ県境ロングトレイルを整備し、パンフレット作成、トレイル整備などに力を入れている。

都連：110団体2500名以上の会員を抱える。会員数が少ない会もあり理事が出せない。会員を増やす取り組みでは組織改革を立ち上げた。2018年は死亡事故6名と多かった。

担当者はココヘリ加入の普及、捜索隊を立ち上げた。労山基金100加入救助隊レベルが望ましい。労山基金と山岳保険の対比、労山損害賠償保険はココヘリなし。

千葉：事故を起こさないのが第一条件である。16会で697名、前年度より58名減少している。会員数が50名から30名位の会の高齢化がすすんでいる。減少は高齢化だけではないと思っている。組織はイベント力が弱くなっている、役員の発信力が弱いのではないか。事故は9件中落雷事故でヘリ救助要請があった。本人は元気に回復している。会員拡大はHPが有効。

神奈川：19会623名会員は年々減少している。100名規模の会はHPをみて入会者が多い。30名前後の会は高齢化、仕事の都合などで減少傾向である。連盟費の配分がアルパインリーダー学校に偏っているのではないか、組織としての教育を再編する役員会を立ち上げた。

栃木：会員減少である。山人クラブはイベント山行を企画して努力しているので増えている。会報は発行していないMLで情報共有、役員の役割を少なくしている。女性委員会設立、活動の推進を行っている。連盟費は値上げできないので役員は交通費のみ自腹で乗り切っている。

茨城：足腰が弱っている。会議に行くのが遠いので車でないと来られない。土地がら山行アプローチの確保できない。担当する人がいないので限られた人で行っている。連盟ニュースは停止状態、労山ニュースはMLにて配信している。自然保護担当者がいない、連盟費は交通費で使い切っている。白ナンバーバス転落事故があった。家族から損害賠償で裁判になっている。車でないと行かれない所が多いので交通費の清算はどうするのか。バス転落事故を起こ

したので労山損害賠償保険に入ると良い。

群馬：会員は自然減である。県境稜線トレイルの安全調査を行う一部は笹が伸びている。

埼玉：624名4ブロックに分かれている。沢ネットで八ヶ岳死亡事故、岩ネットで事故を起こした、ネット活動に対しては遭難防止安全委員会を立ち上げた。

他連絡

2020～2021年は神奈川が事務局、2020年に役員交流会を主管する。

27回関東ブロック雪崩事故講習会2020年1月18～19日

労山基金説明会10月19日労山会議室13：00～16：00 ココヘリの規約追加、細則の説明。

*救助隊の役割について茨城では人数が足りない関東ブロックで協力できないか歩いてもらうだけでも良い。群馬では入れる人が少ないが救助隊の組織は必要と思っている。千葉は1名。救助要請申請書が全国にフォーマットがあるので申請できる。実際の救助は警察が行うため登山口から入れないのが実情で県によって捜索方法が異なっている。

*労山会員被災者支援制度検討委員会

東日本大震災義援金の残金が250万残っている。8年が経過しマンネリ化、高齢化、費用がかさむ、労山趣意書にないなど廃止を前提に「労山会員被災者支援」を第34回全国連盟総会に提案する。支援金の財源は250万を使用する、財源確保のため全会員から100円/年を一括納入するなどの提案。

総括

地方連盟では会員減少について深刻なテーマとなっている。新会員が入ってこないそのため、役員の交代もできず高齢になり、ボランティアで運営している連盟も少なくない。全国連盟では強化するための会議も開催された。群馬では他団体と協力し改革が見られている一方で、若い世代に伝えるには具体的にどうすべきか努力を要している連盟が多い。趣意書・基本理念が理解しにくい、いわゆる団塊の世代と登山の求めるニーズが変化している、労山に入っているメリットを伝える必要を感じた。（以上）



土合山の家



一の倉沢

新スポーツ神奈川県連盟 第2回常任理事会報告（県労山 伊藤健司）

日 時：8月29日（木）PM7：00～8：30

場 所：東神奈川・神奈川県連盟会議室

出席者：藤本理事長、佐藤副理事長、吉成事務局長、常任理事 計7名

●この間の活動について

7月26日～28日、第27回川崎海の祭典が参加者23名、運営委員16名で開催されました。8月5日～6日、反核平和スポーツのつどい in 広島（神奈川から新湘南月例の橘さんが参加・報告を行いました）。その他卓球協、スキー協、月例マラソンから報告がありました。

県労山からは、アルパインリーダー学校、初級登山学校ともに順調に座学と実技を学んでいること、9月8日の定期理事会の議案として新しく「神奈川県登山学校」の立ち上げ、講師募集を準備していること、本年1月～8月までの事故報告が4件と例年に比して半分であり、ここ数年来取り組んできてきたヒヤリハットの集計等の活動の反映・成果の現れなのか、その真の原因を討議をしていること、を報告しました。

●事務所問題について

労山からは、先般8月5日常任理事会でのまとめ（1. パーテーションで仕切らず、机1台と棚3台程度のスペースが良い、2. 会議、講習会のスペー

ス、複写機の利用などの機能の確保、3. 移転先は新スポに一任）、を報告しました。

・卓球協は現状の会議・作業スペースが確保できればOK。スキー協は事務局のスペースと登録制で（有料でも）使用できる会議室があれば良い。サッカー協は移転に問題なし。横浜月例マラソンは毎月の大会必要な装備を大会会場の近くで、倉庫的などころを確保したい考えがある。

・今後は、9月28日（木）に県連盟臨時理事会を開催して、すべての協議体に参加してもらい、移転の議論、方向の確認を行う。

●その他、今後の予定

40代までの若手の座談会、3月例マラソン女史会の開催、登山女子ランナーの活躍等が話題に上がっていますが、「オーバー70」としてまだまだ元気な“70代のつどい”の提案があり、企画を進めることしました。

9月5日 関東ブロック会議

9月～11月 第57回神奈川スポーツ祭典（バレーボール、陸上、テニス、駅伝）（以上）

アルパインリーダ学校 「尾白川鞍掛沢沢登り」 8月24-25日

行程の短い沢でじっくり講習を行いました。昨年の沢の転倒事故を踏まえ、講師人数を増やして実施しました。危険予知の目を増やすことなどで安全に講習できました。(三瓶)

講師のみなさん、参加者のみなさん

尾白川渓谷鞍掛沢乗越沢、天気もよく綺麗で涼しく、楽しかったですね。

ありがとうございました。みずなら山の会初級中嶋



フィックロープ



無事下山



日向山



キャンプ地



神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告 8月

活動報告送り先: jim001rouzan.kanagawa@k-rouzan.net

沢	人数	形態	H:ハイキング、A一般登山、S雪山	人数	形態	SKI山スキー、R岩、氷 アイスクライミング	人数	形態
川崎ハイキングクラブ 機関紙「りんどう」 http://kawasaki-hc.life.coocan.jp/								
報告:原重徳 計118名(男60 女58) 平均年齢66歳								
7/17-20 旭岳・十勝岳・富良野岳	1	A	7/25 室内例会	45		8/3 塔ノ岳/丹沢	2	A
7/19-20 車山高原/長野県	7	H	7/24-27 鳥海山・笠ヶ岳	2	A	8/3-4 燕岳/北アルプス	3	A
7/20-21 那須岳/栃木県	4	A	7/25-27 荒川三山/南アルプス	5	A	8/3-5 平標山~谷川岳	5	A
7/20 堂平山/外秩父	6	A	7/26-31 野口五郎岳~水晶岳	4	A	8/4 御殿場BBウォーキング	6	H
7/21-26 雲ノ平~双六岳	5	A	7/27-28 白山/北陸	8	A	8/4 葛葉川本谷沢トレ/丹沢	7	A
7/22-24 北岳~間ノ岳	4	A	7/28 趙愛山・月山	3	A	8/5-7 空木岳/中央アルプス	4	A
7/23-24 四阿山~根子岳	4	A	7/31-8/4 黒部五郎岳~笠ヶ岳	2	A	8/9-13 清水岳・白馬三山	7	A
7/24-27 白山/北陸	3	A	8/1-4 中の岳/新潟	7	A	8/10-13 徳本クシクルート・霞沢岳	5	A
川崎勤労者山岳会 機関誌:「あざみ」 http://sangakukai.wix.com/kawasakirouzan								
報告:山崎弘樹 計26名(男14 女12) 平均年齢53.0歳								
7/26 火打山	1+5	A	8/10 奥多摩 逆川	1+2	沢	8/15 毛勝山	1	A
7/26-27 立山三山	1+1	A	8/10 北八ヶ岳 双子山	1+1	A	8/17 東吾妻山	1+1	A
7/26-28 新潟 杵差山・御神楽岳	1	A	8/10 鷹取	4	R	8/16-18 槍ヶ岳	2	A
7/26-28-30 十勝岳・芦別岳・雄阿寒岳	2	A	8/11 幕岩	5	R	8/16-18 北穂東稜	3+2	R
7/28 富士山	1	A	8/11 塔ノ岳	1	A	8/17-18 唐松岳・白馬三山	1	A
8/1 奥多摩 御岳山-大岳山-鋸	2	A	8/11 日光 湯本-刈込湖周遊	1+1	H	8/19 日光白根山	1+2	A
8/2 八ヶ岳 編笠山-西岳	1	A	8/12 両神山	1+1	A	8/20 丹沢 大野山	1	H
8/3 東北 八幡平	1+多	H	8/9-13 野口五郎岳-水晶岳-黒部五郎岳	1	A	8/22 三頭山	1	A
8/3-4 谷川連峰 平標山	3	A	8/12-13 岩手山	1+1	A	8/25 (L学) 尾白川 鞍掛沢-乗越沢	1	沢
8/4-5 船形山・泉ヶ岳・五葉山	1	A	8/13 岩手山	1+1	A	8/25 富士山	1	A
8/4-9 餓鬼岳-穂高連峰-焼岳	1	A	8/13 南ア 池口山	1	A	8/26 丹沢 小川谷廊下	1+1	沢
8/9-10 瑞牆山	1	A	8/15 大楠山	1	H			
川崎柴笛クラブ 機関誌:「柴笛レポート」 http://shibabueclub.blogspot.com/								
報告:雪竹 雅士 計17名(男9 女8)平均年齢53歳								
7/6-7/6鳩待峠~至仏山	1	H	7/13二子山中央稜	3	R	7/21鹿岳~四ツ又山	1+3	H
7/6-7/7越後駒ヶ岳	3	H	7/13明神ヶ岳・明星ヶ岳	4	H	7/22高水三山~青梅丘陵Hコース	1	H
7/7南浅川 小下沢	2	沢	7/13~14実川硫黄沢	1+1	沢	7/24~8/7ブライトホルン・マッターホルン他	ガイド山行	A
7/7八海山	1	A	7/13~14片品川水系小沢沢	2+1	沢	7/26甲武信ヶ岳	1	H
7/8越後駒ヶ岳	1	A	7/13~14荒川 金石沢	1+1	沢	7/28石転び沢~飯豊山	1	A
7/9荒崎海岸シーサイドHコース	1+3	H	7/20湯河原幕岩	2	R	7/27明神ヶ岳・明星ヶ岳	1	H
7/11富士山 富士宮ルート	1	A	7/20宝永山~双子山	2	H	7/31苗場山	1+1	A
7/11~12夕張岳	1+1	A	7/21高原川 沢上谷	8	沢	7/31甲斐駒ヶ岳	1	A
7/13~15材木坂登山道・雑穀谷・白岩沢	1	講習会	7/21飛龍山	1	A			
アルパインクラブ横浜 http://acy.jpn.org/								
報告:岸 直哉 計26名(女8名,男18名) 平均年齢:42歳								
8/4-5 剣岳	1	R	8/11 安達太良山・胎内岩	2	R	8/13-15 八幡平・岩木山・八甲田山	1	A
8/10 瑞牆山・大ヤスリ岩ハイピークルート	2	R	8/11-14 剣岳八峰主稜	1	R	8/31 丹沢(高松山~シダゴ山)	1	A
8/10-11 西穂高岳	1	A	8/13 安達太良山	2	A	8/31-9/1 西丹沢酒匂川(渡渉講習会)	1	A
相模アルパインクラブ http://sagamiac.sakura.ne.jp/								
報告:山行管理部 計34名(男25名 女9名) 平均年齢 57歳								
7/29-8/1 北ア 笠ヶ岳	2	A	8/9-11 北ア 屏風岩東壁雲稜ルート	2	R	8/17-18 奥秩父 小川山廻り目平	5	R
7/29-8/1 奥秩父 小川山廻り目平	2	R	8/11-14 北ア 剣岳八峰主稜	3+1	A	8/24 丹沢 塔ノ岳	1	A
7/30-8/2 北ア 霞沢岳・蝶ヶ岳	1	A	8/10-14 奥秩父 小川山廻り目平	2	R	8/24 越後 三国川ジロ沢左俣	1+3	沢
7/30-8/2 東北 鳥海山・秋田駒ヶ岳	2	A	8/12-17 奥秩父 小川山廻り目平	1	R	8/24 奥秩父 小川山廻り目平	1	R
8/3 妙義 星穴岳	1	A	8/17 御坂山塊 十二ヶ岳	1+2	R	8/25 丹沢 広沢寺	2+1	R
8/3-4 北ア 爺ヶ岳~針ノ木岳	1	A	8/17 奥秩父 小川山廻り目平	1	R	8/24-25 丹沢 堀山・花立・小丸	1	A
8/3-4 奥秩父 小川山廻り目平	1+1	R	8/13-17 北ア 水晶岳・双六岳	1	A	8/25 奥秩父 太刀岡山	1+2	R
8/4 丹沢 葛葉川本谷 初級登山学校	1+7	沢	8/12-18 奥秩父 小川山廻り目平	1+1	R	8/25 八ヶ岳 編笠山・権現岳	1	A
8/6-10 奥秩父 小川山廻り目平	2	R	8/17-18 阿弥陀北稜・小同心クラック	1+2	R	8/24-26 北ア 剣岳八ツ峰六峰	1+2	R
8/9 奥多摩 軍刀利沢	2	沢	8/17-18 大菩薩嶺・滝子山	1	A	8/27 奥秩父 小川山廻り目平	4	R
8/8-10 北ア 双六谷本谷	3+2	沢	8/16-18 甲斐駒ヶ岳・仙丈ヶ岳	1	A			

横浜ハイキングクラブ 機関誌「四季」 http://yokohamahiking.com/								
報告=宮原義明 計92名(男42:女50)平均65.0歳								
8/8 例会	58		8/6 妙義山	2	8/20-21 甲斐駒ヶ岳	1		
8/22 運営委員会	12		8/7-9 白馬岳	4	8/21 鳥海山	1		
8/2 霧降高原	7		8/8-9 白馬岳~唐松岳	1	8/22 月山	1		
8/4 会津駒ヶ岳	8		8/9-11 針ノ木岳~七倉岳	2	8/24 塔の岳	1		
8/4 平が岳	10		8/10 大山	1	8/24-25 笠取山	4		
8/5 帝釈山 田代山	11		8/11 西丹沢滝めぐり	1	8/25 金時山	5		
8/19-20 大天井岳~常念岳	8		8/11-12 瑞牆山・金峰山	4	8/25-27 西穂高~奥穂高	4		
8/4 葛葉川本谷(沢)	2		8/11-13 木曾駒~空木岳	4	8/29 高尾山	1		
7/29-31 立山~薬師岳	1		8/16 伊豆が岳	1	8/29 武甲山	4		
7/31-8/2 飯豊山~杵差山	1		8/17 大山	3	8/29 塔の岳	1		
8/3 木曾駒が岳	4		8/17-18 塩見岳	4	8/31 鍋割山	1		
8/3 明神・明星ヶ岳	6		8/18 陣馬山~高尾山	3	8/31 吾妻山~大山	1		
8/3 伊吹山	1		8/18 御岳山・日の出山	1				
M&C(マウンテナリングアンドクライミング) http://mandc.moo.jp/								
報告: 計22名(男17 女5) 平均年齢47.5歳								
7/30-8/2 甲斐駒摩利支天中央壁	1+2	R	8/11-13 鹿島槍大川沢	1+3	A	8/25 小川山	1+2	R
8/3-4 尾白川鞍掛沢乗越沢	3+4	A	8/11-13 聖沢本流	2+2	A	8/25 尾白川	5+1 0	A
8/3-4 鹿島槍大川沢	1+3	A	8/12-13 瑞牆山	2	R	8/25 小川山	1+1	R
8/3-4 奥鬼怒 魚沢~赤岩沢	2	A	8/15 大行沢	1+1	A	8/25 瑞牆 ベルジュエール	2	R
8/7 小川山	1+1	R	8/17-18 北岳バットレス第4尾根	2	R	8/25 河又	1+1	R
8/9-19 カナダ スコーミッシュ	1+1	R	8/17 小川山	1+1	R	8/25 烏帽子岳	1	H
8/10-12 宝剣岳~伊奈川本谷	2	A	8/18 空木岳池山尾根	1	H	8/26 カサメリ沢	1+2	R
8/10-12 白峰三山縦走	1	H	8/21 瑞牆 ツル岩/カメ岩	1+2	R	8/27 小川山	1+1	R
8/10-12 劔、立山	1	H	8/22-26 韓国 仁寿峰、道峰山	1+1	R	8/29 瑞牆 調和の幻想	1+1	R
8/10-12 穂高屏風岩東壁ルンゼ	1+1	R	8/24-25 尾白川鞍掛沢	4+1 1	A	8/31-9/1 小川山	1+3	R
8/10-19 アメリカ ハイシエラ	2	R	8/24 白毛門沢	2+1	A	8/31-9/1 穂高 岳沢~西穂	1+1	R
8/10-11 小川山	2	R	8/24 カサメリ沢 前烏帽子	1+1	R	8/31 西丹沢 雨棚/地獄棚	2	A
山岳会 カモの会 http://www.kamonokai.com/hp/index.html								
報告:松本 綾 計63名(男38 女25) 平均年齢40歳								
08/01 水根沢	4	沢	08/10 沢上谷	3	沢	08/16 常浪川ムサ沢	3	沢
08/01 海沢下部	3	沢	08/10 瑞牆クライミング	3	R	08/17 那須連山縦走	6	A
08/02 北ア裏銀座	1+4	A	08/10 北岳バットレス	2	R	08/17 裏銀座縦走	1+1	A
08/03 白馬三山	4	A	08/10 高原川笠谷	3	沢	08/17 畦ヶ丸	1	A
08/03 鳳凰三山	5	A	08/10 白山	3	A	08/17 瑞牆マルチ	2	R
08/03 富士山(須走ルート往復)	2	A	08/10 三つ峠	2	R	08/17 白峰三山	1	A
08/03 塔ノ岳・蛭ヶ岳・大山	1	A	08/10 称名滝~奥大日岳~立山三山	1+1	A	08/17 小川山	1+1	R
08/03 三つ峠	2	R	08/10 甲斐駒ヶ岳・仙丈ヶ岳	1+2	A	08/17 三頭山	1	H
08/03 大川沢~鹿島槍~北壁	1+3	R	08/10 瑞牆(山梨)・小川山(長野)	2	R	08/17 丹沢山	1	A
08/03 檜俣川前深沢	4	沢	08/10 霧ヶ峰	1	A	08/17 権現・赤岳・阿弥陀周回	1	A
08/03 上州武尊	2+1	A	08/10 瑞垣	2	R	08/18 北岳	1+16	A
08/03 黒部川水系・赤木沢	1+1	沢	08/11 甲斐駒ヶ岳・鋸岳	3	A	08/18 御岳山	1	A
08/03 大菩薩嶺	1+2	A	08/11 タイ・クラブ	1+1	R	08/20 富士山	1+1	A
08/03 小川山	3	R	08/11 日和田山登山靴岩トレ	3	R	08/21 ロイガヴェーグルトレック	1	H
08/03 武尊山	1	H	08/11 瑞牆山	2	R	08/24 常念岳・蝶ヶ岳	7	A
08/03 男体山 登拝祭	1+1	A	08/11 三頭山	1	H	08/24 水根沢	2	沢
08/04 塩見岳・間ノ岳・北岳	1	A	08/11 高瀬川七倉沢	2	沢	08/24 瑞垣山(代:長野)	2	R
08/04 南木曾 柿其川本流、岩倉川樽ヶ沢	1+1	沢	08/11 表銀座縦走	1+1	A	08/24 水無川 滝沢	2	沢
08/04 瑞牆山	1	R	08/11 大川沢~鹿島槍北壁	1+3	R	08/24 【L学沢登り】2班 鞍掛沢~日向山	3+5	沢
08/04 白樺沢ヶサ丸沢	3	沢	08/12 立山 室堂周遊	1+2	A	08/24 尾白川 鞍掛沢~日向山【L学実技】	4+3	沢
08/05 白毛門沢	2	沢	08/13 槍・穂高	2	A	08/24 北八ヶ岳・北横岳一双子池一蓼科山	1+1	A
08/06 蝶ヶ岳・常念	1	A	08/13 瑞垣	2	R	08/24 小川山	1+2	R
08/07 立山(雄山)	1	A	08/14 利尻山	1	A	08/25 乾徳山 旗立岩中央岩稜	2	R
08/09 白山	1+1	A	08/14 甲斐駒ヶ岳 黒戸尾根	1	A	08/25 金時山	1+2	H
08/10 聖岳・光岳	1	A	08/15 甲府幕、小川山	3+1	R	08/25 北穂高~槍ヶ岳	1+1	A
08/10 柿其川支流 樽ヶ沢~岩倉川	2	沢	08/15 穂高縦走	2	R	08/25 瑞牆ボルダ	1	R
08/10 白山・荒島岳	2	A	08/15 火打山 妙高山	1	A	08/25 焼岳	1+1	A

Grazie http://ocha-time.xsrv.jp/						
報告: 相川 時子 計11名(男7 女5) 平均年齢45歳						
8/3-8/4 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	2 A	8/3-8/4 北岳バットレス	2 R	8/3 御嶽山	1+2 A	
8/10-8/14 薬師岳・黒部五郎岳 他	1 A	8/10-8/12 双六岳	1+2 A	8/10-8/11 前穂北尾根	2 R	
8/10-8/13 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	1 A	8/12-8/15 表銀座	2 A	8/16-8/18 出羽三山	2 A	
8/17-8/18 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	2 A	8/17-8/18 谷川岳西黒尾根	2 A	8/24 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	2 A	
8/24 水根沢(奥多摩)	1+22 R	8/25 太刀岡	2+1 A	8/31-9/1 三つ峠	5 R	
藤沢山の会 機関誌:「稜線」 http://fujisawa-yamanokai.com						
報告: 山本博生 計97名(男:41、女:56) 平均年齢67歳						
8/2~4唐松岳~五竜岳	7 A	8/10 養毛~大山	4+ H	8/24南高尾草戸山・初沢川左岸尾根	4 A	
8/2~4ウツボギ沢	1+ 沢	8/16~19唐松岳・五竜岳・鹿島槍ヶ岳	5 A	8/24~25常念岳~蝶ヶ岳	7 A	
8/3水無川 源次郎沢	4+ 沢	8/17御岳山~大岳山(自然保護部)	10 A	8/25小網代の森	5 H	
8/3伊吹山	3+ A	8/17白馬大雪渓	1+ A	8/25瑞穂山	1+ A	
8/3~6丹沢・大倉尾根	1 H	8/17~18蓼科山、八ヶ岳お池巡り	6 A	8/26~29雲ノ平~赤牛岳~読売新道	6 A	
8/5~北岳/広河原~周回	2+ A	8/17~19薬師岳	2 A	8/29高尾山・影信山	3 A	
8/5~10雲ノ平~高天原~黒部五郎岳	3 A	8/18~19東黒沢白毛門沢	1+ 沢	8/31鶴巻温泉~大山	3+ A	
8/7原小屋沢	3+ 沢	8/21城山~高尾山	3 H			
8/10富士山/お中道めぐり	5 A	8/24至仏山	4 A			
みずなら山の会 機関誌:「みずなら」 http://www.mizunarayama.com						
報告: 三差 常弘 計38名(男22 女16)平均年齢62歳						
山行形態						
8/2~4剣岳・北方稜線	1 A	8/6~8佐渡島	2 R	8/18赤岳(県界尾根経由)	6 A	
8/2~4赤木沢	4 沢	8/9宝永山	3 A	8/18水根沢 奥多摩	4 沢	
8/3奥秩父・竜喰谷	1+1 沢	8/10~12赤木沢	9 沢	8/19広沢寺	2 R	
8/3~4九重連山(久住山・大船山)	1+5 A	8/11葛葉沢	7 沢	8/22鷹取	5+2 R	
8/3~4中央(空木岳・南駒ヶ岳)	1 A	8/12~15越後駒ヶ岳	1+1 A	8/23~25尾白川鞍掛沢(リーダー学校)	2+他 沢	
8/4丹沢-塔ノ岳	1 A	8/15~18雲ノ平-高天原山荘-新穂高温泉	5 A	8/23~25赤岳、阿弥陀岳	1 A	
8/4甲府暮岩	1+2 R	8/17~18八ヶ岳(阿弥陀岳-赤岳-硫黄岳)	1+1 A	8/24~26剣岳(八ツ峰経由)	2+1 A	
8/4鷹取	2 R	8/14~17常念岳(常念岳診療所勤務)	1 A	8/27~30小川山	2+1 R	
8/5~6富士山	1+1 A	8/17十二ヶ岳	2+2 R	8/27~28剣岳(別山尾根経由)	1+3 A	
		8/17仙丈が岳	1 A	8/28~30西穂高岳	3 A	
		8/17広沢寺	2 R	8/31~9/1乗鞍岳(乗鞍量平診療所勤務)	1 他	
やま++ http://yamaplpla.sakura.ne.jp						
報告: 計13名(男10女3) 平均年齢60.3歳(19/1/1現在)						
8/4 大室山	2+1 A	3~5 針ノ木岳~爺ヶ岳	2 A	5~8 白馬岳~朝日岳	1+1 A	
12~14 前穂・奥穂	1 A	12~13 霧ヶ峰	1+4 H	16 葛葉川	1 沢	
雪童山の会 http://yukiwarabe.main.jp/wp/						
計13名(男9 女4) 平均年齢47歳						
8/3~4小仙丈沢	3+1 R	8/10~12剣岳ハツ峰主稜	2 H	8/18水根沢	2 R	
8/3~5剣岳	3+2 H	8/10~13霞沢岳・焼岳	1 H	8/17~18燧ヶ岳	2 H	
8/3~5中津川水系魚野川	2+1 R	8/11~13栗子山塊滑谷沢	4+2 R	8/23~25黒谷川大幽沢	3+1 R	
8/3~4日和田、阿寺	2 R	8/17~18宝川ナルミズ沢	3 R			
銀嶺会(https://ginreikai101.wixsite.com/ginrei)						
報告: 計6名(男0 女6) 平均年齢47歳						
5/31-6/2 富士山	1+1 A	6/8-9 妙義山、獅子岩	1+1 R	6/22 太刀岡山 左岩稜	1+1 R	
6/1-2 富士山	1+1 A	6/13 小川山	1+1 R	6/22 富士山	1+2 A	
6/1-2 小川山	1+1 R	6/16丹沢(L学読図)	1+12 A	6/23 坊抱岩	1+多数 R	
6/1-2 谷川 マチガ沢東南稜、烏帽子奥壁ダイレクト	1+1 R	6/16 甲府兜岩	1+3 R	6/26 坊抱岩	1+1 R	
6/1 有笠	1+6 R	6/17 佐久の岩場	1+2 R	6/27 瑞垣山	1+1 R	
6/5 湯川	2 R	6/19 富士山	1+2 A	6/29 逆川	1+2 R	
6/6 有笠	1+1 R	6/22 湯川	1+2	6/29 三つ峠	1+1 R	
7/3 坊抱岩	1+1 R	7/11~27 ヘルアンデス(マテオ、ビスコ、アルパマヨ)	2+2 R	7/20-21 坊抱岩	1+1 R	
7/6 八ヶ岳 小同心クラック、大同心雲稜	1+1 R	7/11 湯川	1+1 R	7/24 坊抱岩	1+1 R	
7/7 坊抱岩	1+多数 R	7/12-21 韓国ドラツアアカデミー&コンペ	1 R	7/25 瑞垣山	1+1 R	
7/8 三つ峠	1+1 R	7/13 天狗山ダイレクト+野猿返し	1+1 R	7/25 谷川 一の倉 中央稜(敗退)	1+1 R	
7/10 坊抱岩	1+1 R					
7/28-8/3 穂高継続登攀	1+1 R	8/4 小川山	1+2 R	8/11-13 鹿島川 大川沢	1+3 R	
8/1 奥多摩 水根沢	1+3 R	8/7 佐久の岩場	1+1 R	8/17 鷹ノ巣山	1 A	
8/3-4 鹿島川 大川沢	1+3 R	8/8 小川山	1+1 R	8/17 小川山	1+3 R	
8/3 小川山	1+3 R	8/8-11 雲ノ平	1+1 A	8/18 太刀岡山	1+2 R	
8/3 瑞垣山	1+3 R	8/10-12 屏風岩東壁ルンゼ	1+1 R			

県連のスケジュール

日	曜	9月	日	曜	10月	日	曜	11月
1	日	関東B自然保護交流 救助隊定期訓練	1	火		1	金	
2	月	常任理事会	2	水		2	土	
3	火		3	木		3	日	初級登山学校実技
4	水		4	金		4	月	
5	木		5	土	初級登山学校実技	5	火	常任理事会
6	金		6	日	初級登山学校実技	6	水	アルパ インリーダ-机上
7	土		7	月	常任理事会	7	木	救助隊運営会
8	日	定期理事会13:00	8	火		8	金	初級登山学校修了式
9	月		9	水	アルパ インリーダ-机上	9	土	
10	火	事務局長会議	10	木	救助隊運営会	10	日	
11	水	アルパ インリーダ-机上	11	金		11	月	
12	木	救助隊運営会	12	土		12	火	事務局長会議
13	金		13	日		13	水	
14	土		14	月	事務局部会	14	木	救助隊運営会
15	日		15	火		15	金	
16	月		16	水		16	土	
17	火		17	木	初級登山学校机上	17	日	救助隊秋期講習
18	水		18	金		18	月	
19	木	初級登山学校机上 救助隊運営会	19	土		19	火	
20	金		20	日	初級登山学校実技	20	水	
21	土		21	月		21	木	
22	日		22	火		22	金	
23	月		23	水		23	土	
24	火	自然保護委員会	24	木		24	日	
25	水		25	金		25	月	自然保護委員会
26	木		26	土		26	火	
27	金		27	日		27	水	アルパ インリーダ-机上
28	土	初級登山学校実技 アルパ インリーダ-実技	28	月	自然保護委員会	28	木	
29	日	初級登山学校実技 アルパ インリーダ-実技	29	火		29	金	
30	月		30	水		30	土	
			31	木				

9/28-29全国ハイキング交流集会
10/19-20若手トレーニング講習会

10/26-27全国女性交流集会
11/16-17全国自然保護担当者会議
11/9-10全国登山学校担当者会議
2/15-16全国総会